

2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [仙台市立郡山中学校] 担当教諭名 [竹内 利枝] (美術部 14名)

相手国・地域 [パキスタン]

海外学校名 [Springfield Public School & College] 担当教諭名 [Sadia Nazir]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教 科	単 元 名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	部活動	美術部	40
	地域連携	市民センターとの連携(地域の自然と文化)	1
	地域連携	展示	

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	日本とパキスタンの文化
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	日本の文化とパキスタンの文化を知り, お互いの文化を対応させて紹介しよう



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
自国, 他国の文化について, 驚きと関心を持って表現や鑑賞をすることができた。	英語でのコミュニケーションに自信がなく, 積極的にパキスタンの仲間と関わろうという意欲が育たなかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
パキスタンという国に対して, 興味を持つようになった。海外に対する意識が高まり, テレビ会議をやってみたい気持ちが出てきた。	パキスタンについて調べ, イスラム圏の文化に関心を持つことができた。日本の文化の紹介も, もっと内容を深めたいと考える事ができた。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	10月	自己紹介カードの交換	<ul style="list-style-type: none"> 英語での自己紹介に戸惑っている パキスタンの仲間の写真にとっても関心を持っていた 	部活動2
共有 テーマ学習	11月	パキスタンについての調査 日本の文化についての調査	<ul style="list-style-type: none"> 図書館で調べたが情報が少なく、インターネットで海外情報にアクセスできなかったため、意欲がそがれた 日本の文化を見直し、自分の身近な物事しか知らなかったことに驚いていた 	部活動5
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月 12月	パキスタン、スプリングフィールド・パブリックスクールからの提案をもとに、日本の文化について、何を対応させるか、話し合い、デザインを考える	<ul style="list-style-type: none"> パキスタンの文化に興味を持った 自分の文化と対応させるにはどんなことがいいか、話し合ってみることができた 浮世絵など、日本の絵画を参考にすることで、日本の表現を見直し、関心を持つことができた。 	部活動10 地域連携
創造 壁画制作	12月	パキスタン側からのデザイン案と対応させながら、壁画を制作する。	<ul style="list-style-type: none"> パキスタン側の絵を想像しながら、作品制作を工夫し、日本の文化を表現することができた。 最初の案のできが悪く、再検討したことで、内容を深めることができた。 	部活動20
評価 振り返り 自己評価	3月 4月	部活内での鑑賞 展示のための説明制作 市民センターでの展示	市民センターでの展示を楽しみにしている。	部活動3 地域連携

■学習目標(つけたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入 (A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え (5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つけたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	自分たちの文化について、知らないことに気づき、興味や関心を持って調べ、表現に結びつけることができた。
異文化の理解	A	4	相手の文化に対し、驚き、関心を持つことができた。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	B	2	英語が苦手な生徒が多く、積極的にコミュニケーションを取ろうという意欲が持てなかった。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	1	ハード面の問題で生徒主体の情報収集・発信ができなかった。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	A	3	部活内の人間関係を築くことができたが、英語が苦手な生徒が多く、積極的に関わろうとする意欲が見られなかった。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	部活内の活動で、新部長の下、まだうまくできていなかった役割分担・協力の体制をつくることができた。
学習を追究する意欲	A	2	英語ができないことに尻込みしてしまい、学習を追究するところまで意欲を高めることができなかった。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	A	4	協力し、話し合いながら、自分たちの表現したいことを見だし、自分のテーマとして描くことができるようになった。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	3	作品を鑑賞し、当初考えていたよりうまくできたことで、活動に自信を持つことができた。